

今回 唯一の高校生合格者

# 斉藤さん3次元CAD1級

## 大曲工高、5年ぶり3人目



大仙市の大曲工業高校機械科3年の斉藤選手さん(18)は、美しい郷町本堂城回りが、社会人の受験を想定した「コンピュータによる設計システム」3次元CAD(キャド)の検定試験1級に合格した。7月に行われた試験では唯一の高校生合格者で、同校からは5

3次元CADの検定試験1級に合格した斉藤さん

斉藤さんが受験した1級の試験には全国から215人が挑み、57・67%の124人が合格した。結果が早くまで約1カ月半あったが、斉藤さんは「全体的に出来は良かった」と手応えを感じていた。

中学2年の時に動画で3次元CADの存在を知り、自分も扱えるようになりたいと大曲工高に進学した。2年前期に2級、後期には準1級を取得。3年になってからは1級

の試験に向け、毎日放課後に過去の問題に取り組んだ。指導に当たった機械科の遠藤宏明実習教諭(48)は「図形の特徴をつかむのが早く、製図の過程も正確」と評価する。

卒業後は岩手県の専門学校に進み、より専門的にCADやCG技術を学ぶ予定。斉藤さんは「3次元CADは、頭に思い描いた手順通りに立体図ができていくのが楽しい。将来は学んだ知識や技術を生かせる仕事に就いて、世の中に貢献したい」と話した。

(佐藤和輝)